

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(有)まはえ	代表者	横山源太	法人・事業所の特徴	サービス付き高齢者向け住宅の中に小規模多機能型居宅介護と、訪問介護事業所を併設しており、ご利用者様の状態に合わせてサービス内容を選択することができる
事業所名	まはえ瀬名花壇	管理者	森竹典子		
運営推進会議での評価 実施日		令和7年 3月 10日			

出席者	市区町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	2人	1人	1人	人	7人	人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員全員が地域と関わりを持てるよう勤務配置を行う	半数の職員は関わりを持てた 全員は難しかった	人手不足だろうが、頑張っしてほしい	毎月の会議にて改善計画の取り組みを確認する
B. 事業所のしつらえ・環境	感染対策を講じながら明るい窓口となるよう受付に花を生ける	生花を飾る事で、受付を明るくでき皆様の笑顔を見ることが出来た	スリッパが不衛生である	玄関まわりの清掃、消毒を行う
C. 事業所と地域のかかわり	施設の花壇を地域の方々に楽しんで頂けるよう手入れを行う	静岡市グリーンバンクからの球根を植え様々な色の花を咲かせることが出来た	雑草のお手入れをしてほしい	地域イベントへの参加を行う まはえ瀬名花壇まつりへ地域の方々が参加して頂けるよう宣伝する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	レクリエーションに変化を付け、外出の機会を持つ	買い物地域のイベントに参加できた 季節を感じられるよう回数を増やしたい	地域のお店に出掛けてほしい	買い物だけでなく、外食の機会を増やす
E. 運営推進会議を活かした取組み	ご意見に対して次回の会議に何かしら回答を行う	回答をスムーズに出せずにご指摘を受けた	前回の質問に対しての回答をまず話す必要がある	皆様からのご意見へのお返事を会議資料に記載する
F. 事業所の防災・災害対策	災害時の案内用看板の作成、地域へ周知を行う	正面玄関に、「一時避難所」の掲示を行い周知を行った	水害時一時避難所はありがたい	年2回の防災訓練の実施 地域の方々の非常食を考える